

島根私保連理事会

今年度第3回の理事会を、12月15日に出雲市・ウェルシティ島根で開催しました。

協議内容は、全私保連並び中四国ブロック等の状況に続き、島根私保連各部の状況等の報告事項にあわせ、役員の欠員、私保連の退会園の承認、加盟要件(資格)について審議しました。

報告事項では、全私保連ニュース(4号)にもあるように、少子化対策特別部会での報告案について会長から説明がありましたが、きわめて深刻で予断を許さない状況です。

中四国ブロック関係では、来年度高知で開催される全国大会において、高知県から依頼のあった分科会座長と幹事の各1名を派遣することになりました。また、第1分科会(心と育ち)では、たけかや保育園が提案発表される予定です。

専門部については、予対部・研修部・広報部・調査部・事業部より、今年度の取り組み状況について、次のように報告がありました。

予算対策部は、全私保連の予対活動に関連する委員会・集会、例年の請願・カンパ活動、また島根県保育三団体の陳情状況についての報告がありました。

研修部は、保育職員研修会・調理担当者研修会についての状況、また1月に予定している会計研修会について報告がありました。

広報部は、部長が欠員となり、広報誌の発行も含め協議をしました。

役員は任期間近でもあるので欠員のままとし、広報誌は副部長が担当して、原稿の構成から再考して発行するよう努力していくことになりました。このため今年度の広報誌の発行が少し遅れると思われるので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

調査部は、各市町村の保育料滞納状況について、取りまとめを2月頃お知らせできるようです。

事業部は、サンワールド商品の取り扱い業者が島根中酪に変更したことについての説明をし、また、この日には中酪牛乳常務理事が出席され挨拶がありました。

加盟資格要件については、再三の協議となりましたが、6月24日開催の理事会でも協議したとおり、今回も前回の確認事項(ニュース 34参照)と同様に扱うことを取り決めました。

役員任期については、今年度末で満了となるため、その手続き方法について事務局より説明し、年明けに各ブロックから選出報告をすることになりました。

その他に、島根青年会議所田事務局長から、青年会議所の状況について報告がありました。

「事業部だより」

島根私保連事業部から、第10号の「事業部だより」を発行しています。

全私保連の保険制度や保育関係用品・業務等のご紹介です。どうぞご覧いただいでご利用下さい。

特に、お菓子などのサンワールド商品については、平成21年1月から、山陰サンドクリーンに替わって、島根中酪が取り扱うことになりました。島根県内の取り扱い窓口店については、事業部だより(10)にてお知らせしているとおりです。

尚、事業部では、ご承知のように全私保連と同様に連動して、会員園に業務や商品をご紹介します。皆様のご利用を促進し、また同時にその利用料に対してわずかではありますが、一部が島根私保連の活動財源となります。このことにご理解ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

会計研修会

島根私保連研修部の第3回目の研修会は、1月16日(金)に大田市「あすてらす」において、会計研修を開催する予定です。

今回は、午後から半日の予定で開催場所も一カ所となりました。

尚、この会計研修の要項・申し込み等については、このたびはFAX送信にてご案内しています。またホームページにも掲載(ダウンロード可)しています。

年の瀬。慌ただしく、いよいよ今年も最後になりました。(吉)